

教育夢発信

キッズサポーターの応援を受けて…



サツマイモの苗植え

「幼稚園って楽しいな」という体験をたくさんしてほしくて、いろいろな方々にキッズサポーターとして園児たちの応援をお願いしています。園では、サツマイモや花の苗植えをはじめ、年間を通して栽培活動をしています。土に親しみながら、子どもたちに優しい心や強い心が育つことを願っています。

園児が汗をかいて登園して来ると、「お花も水を欲しがっているね」と、自分と重ね合わせ、進んで水やりをしてくれます。雑草がぐんぐん伸びると、「お花がかわいそう」と、小さな手で一生懸命抜いてくれます。



子育て交流の場も「和気あいあい」

園児たちのサポーターをしていただいた後には、お母さんやおばあさんとの交流の場をもち、子育ての悩みや昔の子育ての話など、和気あいあいとした雰囲気の中で、相談したり、されたりしています。こうしたことを通して、子育てについて深刻に悩まないこと、親としての自覚を持つことや、子どもの成長を冷静に見る目を持つことなどを話しながら、確信しています。

普段忙しい家業や仕事・子育て・家事の合間のひとときを、和やかにゆったりと過ごしてもらっています。時には、手作りの芋かりんとうをつまみながら、料理や作り方に話が及びます。サツマイモの収穫後、早速、家庭で挑戦したという、うれしい報告もありました。子どもたちも「おいしかった」と、にこにこ顔で話してくれました。

教科書を使って脳トレ

小・中学校で使用する教科書の見本を市立図書館・教育研究所(市役所2階)に展示しています。誰でもご覧になれます。

小学校1年生の国語の教科書に「大きなかぶ」というお話が載っています。有名なお話ですので、知っている方も多いと思います。

文中の○○、△△、☆☆に入る言葉を考えて、読んでみてください。

大きな かぶ

おじいさんが、かぶのたねをまきました。

…(中略)…

あまいあまい、大きな大きなかぶになりました。

…(中略)…

おじいさんは、かぶをぬこうとしました。

「うんとこしょ、どっこいしょ。」

けれども、かぶはぬけません。

おじいさんは、おばあさんをよんできました。

かぶをおじいさんがひっぱって、おじいさんをおばあさんがひっぱって、「うんとこしょ、どっこいしょ。」

それでも、かぶはぬけません。

…(中略)…

かぶをおじいさんがひっぱって、おじいさんをおばあさんがひっぱって、おばあさんがひっぱって、○○を犬がひっぱって、△△を☆☆☆☆がひっぱって、

「うんとこしょ、どっこいしょ。」

とうとう、かぶはぬけました。

(答えは、次頁下です。)

◇1年生は、夏休みまでに平仮名を学習します。

◇1年生が1年間で、次の80字を学習します。

- 一 右雨円王音下花火貝学
- 気九休玉金空月犬見五〇
- 校左三山子四糸字耳七車
- 手十出女小上森人水正生
- 青夕石赤千川先早草足村
- 大男竹中虫町天田十二日
- 入年白八百文木本名目立
- 力林六

く難しそうな字もありますが、すごいですね。く